



a

# ドライフラワーで つくるリース

— 講座のご案内 —



c

2023年 **7月9日** 日

①10:00~12:00 ②14:00~16:00

クリエイティブ・スペース **赤れんが** / ホール1

講師: 齋藤真理子さん

木のおもちゃ専門店「リンドヴルム」店主



b

みずみずしく咲く花器の花も  
これからの時期は傷みやすいですね。

ドライフラワーは  
乾くうちに花の色が少し濃くなり  
落ち着いた雰囲気に...  
それは生花とはまた違った美しさです。

時とともに少しずつ変化していく  
そんな過程もお楽しみください。

## 講座の参加について

[定員] 各回10人 ※定員になり次第、締め切り

[材料費] 3,000円 ※当日 受付けでお支払いください。

[持ち物] 木工用ボンド、花ばさみまたはキッチンばさみ、ウエットティッシュ

[申し込み開始] 6月11日(日) 10時~

[申し込み方法] 電話・FAX・メールなどで以下の(1)~(4)をお知らせください。

(1) 名前 (2) 電話番号 (3) 参加希望の回: ①午前 または ②午後

(4) 作りたいリースの番号: a, b, c のいずれか

[申し込み先] C・S 赤れんが まで



「ミモザ」はギンヨウアカシアやフサアカシア  
など、黄色い房状の花を咲かせるマメ科アカシ  
ア属の総称。  
「国際女性デー」の3月8日、イタリアでは男性が日  
頃の感謝を込めて母親やパートナーにミモザの花を  
贈る風習があるそうです。



アジサイ属の学名は  
「Hydrangea (ハイドランジア)」。  
和名の「あじさい」は、「藍色が集まった  
もの」を意味する「あづさい(集真藍)」が  
語源であるとされ、それが転訛して「あじさ  
い」になったようです。

## リースについて

大きさは約23cm (室内用)

リースの色合いについて (以下の3種類からお選びください)

- a ミモザと小花の白と黄色のリース
- b アジサイだけの水色と薄いグリーンのリース
- c アジサイと小花の水色とピンクのリース

## 材料のドライフラワーについて

花がいちばん元気できれいに咲いている時に乾燥させ、色が鮮やかに残っているものをご用意します。

日光にあてなければ半年から1年以上、色を保ち続けます。

## リンドヴルム

「木のおもちゃ専門店」として 1992 年に開業し、湯田温泉、山口駅通りでの店舗を経て、現在は市街地から少し離れた宮野上の緑豊かな地でお店を構える。ヨーロッパや日本の質の良い木のおもちゃをはじめ、ヨーロッパのオーガニックジャムやハーブティー、クッキーなどの食品、ドライフラワーリースなども販売。羊毛人形作りやリース作りワークショップを開催中。

<http://www.lindwurmyamaguchi.com>

主催 | クリエイティブ・スペース赤れんが (指定管理者: NPO 法人こどもステーション山口) 共催 | 山口市

連絡・申込み先 | C・S 赤れんが 〒753-0088 山口市中原原町 5-12 open 9:00~17:00 (月曜、祝日の翌日休館)

TEL083-928-6666 FAX083-928-6611 ✉ [renga-ya@c-able.ne.jp](mailto:renga-ya@c-able.ne.jp) <http://www.akarenga.justhpbps.jp/>

